

芭蕉元禄事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成二十九年七月度 入選句（投稿総数三千六句・小中学投句数二千五百十一句）

特選

先生とスーパーであう梅雨晴間 大垣市 近どう けい人(小四)

先生とスーパーでばったり出合つてちよつとびっくりしましたね。担任の先生はきつと女の先生ですね。
先生もお家に帰ったら主婦業で大変です。梅雨の晴間に急いで家事や洗濯を済ませてスーパーに買物に来たのでしょうか。いつも学校で見かける先生と少し違つてみえたのではないのでしょうか。とまどつた様子がよく伝わつてきます。梅雨晴間の季語がよく効いています。

スクリューに水くさからむつゆの川 大垣市 大橋 叶夢(小五)

梅雨時の川は水かさも増えて、水草もどんどん長くのび勢いがありそうです。釣り用のボートでしょうか。エンジンをかけたとたんにスクリューに水草がからまつてしまつたのですね。なかなか取れない水草に大人の人も困つている様子がみえてきます。その瞬間の様子をよく見ていましたね。とてもよく描写できました。

ひやけあとズボンぬいだらまたズボン 大垣市 恩田 華捺子(小二)

毎日のプールで日焼けしたのでしょうか。家族で海水浴に行つたのでしょうか。お風呂に入ろうとズボンを脱いだら、まっ白なズボンをまだはいている様だつたのですね。そんな様子を見ていた家族の人達の楽しい笑い声まで聞こえてきそうです。
幸せな家族の様子まで見えてきます。小さなおどろきですが楽しい俳句になりました。

秀逸

三月の願いは一つ第二ボタン 美濃加茂市 田代 彩華(中三)

ひまわりのような笑顔で終りたい 美濃加茂市 小島 花歩(中三)

まだ若い青一色のあじさいだ 大垣市 棚川 拓也(小六)

ころもがえきよ年のふくはいもうとへ 大垣市 恩田 華捺子(小二)

かきごおりかきんとなつてかたまつた 大垣市 いとう みはね(小二)

つかまえてぐさつとさしてたべたあゆ 大垣市 たかはしやすひと(小二)

あせかいてはじめてのぼつたいぶきやま 大垣市 吉川 宗李(小二)

そらを見てにじのいろをかぞえたよ 大垣市 宮田 大馳(小二)

ぼんおどり一步すすめば手もうごく 大垣市 渡部 凱(小三)

庭の池ほうもん客はひきがえる 大垣市 高田 伊織(小六)

入選

バラの中大きくなつた幼ななじみ 美濃加茂市 長谷川 夢夏(中三)
 風薫るフルスイングでバットふる 大垣市 江口 陽介(小六)
 夏の風自己新記録走りぬけ 大垣市 大原 望由(小六)
 水草がゆったりゆれる夏の川 大垣市 河村 胡実(小六)
 すずめの子とんとはねる船の上 大垣市 岩田 朋子(小六)
 夏の川水面にうつる川灯台 大垣市 小川 裕葵(小六)
 もやい舟新緑のかげあふれだす 大垣市 高橋 果歩(小六)
 もやい船屋根に青葉のシルエット 大垣市 榎川 拓也(小六)
 くれないのはしを逆さに夏の川 大垣市 にしわき ゆうさ(小六)
 水草とみなもがゆらめく夏の川 大垣市 ひらの えい(小六)

入選

青葉かげばしようも曾良も休けいを 大垣市 安田 妃佳里(小六)
 くもさんがくものすめいろどこへ行く 大垣市 高橋 愛莉(小二)
 ただいまとむかう先はれいとうこ 大垣市 高田 琴心(小三)
 あじさいにきらきらきらとだれのあと 大垣市 うめだ れあ(小二)
 雨やんで大きな声でせみないた 大垣市 川地 こうき(小三)
 家の前かとりせんこうガードマン 大垣市 多和田 芽依(小五)
 南風二つのぶらんこゆらしてる 大垣市 森本 彩乃(小五)
 かたつむりのろりのろりとマイペース 大垣市 伊藤 舜理(小五)
 こわいけどクモのすづくり見いっちゃう 大垣市 佐藤 駿(小二)
 夏の夜ほたるが川をかがやかす 大垣市 伊藤 由里菜(小六)

選者吟

水替へて出目金いよゝ目を見張る

よちゑ